

マナーとルールは「人間力」の第一歩

# 文部科学省後援 マナーキッズ®プロジェクトのご案内

## 体育・道徳融合授業開催で “学校、幼稚園・保育園が変わります”

マナーキッズ®プロジェクトは、  
スポーツや文化活動を通じ、日本の伝統的な礼法を体験し、  
＜体・徳・知＞バランスのよい子供を育てます。

47都道府県  
120,000人以上が  
参加!  
(小学校児童、幼稚園・保育園園児)

事例報告  
「規律正しい児童は  
学力も大きく  
向上する」

プログラムは、子供の体力・運動能力の低下に歯止めをかける  
＜体育＞、挨拶・礼儀作法の基本的マナーとスポーツマンシップ  
を習得させる＜徳育＞、運動で知性を育む＜知育＞を考慮して  
組まれており、既に実施した全国各地の小学校、幼稚園・保育園  
から高い評価を得ています。

### ♡ 媒介

- 小学校  
マナーキッズ®ショートテニス教室
- 幼稚園・保育園  
マナーキッズ®親子でのひらテニス教室



### ♡ 講師紹介

#### 鈴木 万亀子 (小笠原流礼法常任理事 本部教授 総師範)

小笠原流惣領家32世世統公に仕え、的伝総師範を賜る。  
玉川学園女子短期大学にて10年、講師を歴任。現在、中学校3校の道徳  
講師を務める。霞会館、その他において後輩を育成するかたわら、  
警視庁出版物執筆、映画「たそがれ清兵衛」「武士の一分」その他、TV  
ドラマで所作指導。小笠原流茶道古流、山田流箏曲、華道も教授し、  
企業研修指導も行う。  
著書:「お母さんのための子どものしつけとマナー」(C&R研究所発行)

#### 田中 日出男 (公益社団法人マナーキッズ®プロジェクト 理事長)

平成8年マナーキッズプロジェクトの「きっかけ」となった早稲田大学  
庭球部小学生テニス教室を開始。早稲田大学庭球部主将、三菱化学株式  
会社常務取締役、江本工業株式会社取締役社長を経て、平成17年4月、  
公益財団法人日本テニス協会マナーキッズテニスプロジェクトディレ  
クター、平成19年6月からNPO法人マナーキッズ®プロジェクト 理事長、  
インパクト・コンサルティング顧問。  
著書:「スポーツと礼儀で子供は変わる」(芸術新聞社)

### ♡ 後援・協力・特別協賛・協賛・賛助

#### 後援

文部科学省  
「早寝早起き朝ごはん」全国協議会 (「マナーキッズ®」調べ)  
公益財団法人日本体育協会 (マナーキッズ®スポーツ教室)  
公益財団法人日本オリンピック委員会  
(第10回文部科学大臣杯マナーキッズ®ショートテニス全国小学生団体戦)  
公益財団法人日本テニス協会 (マナーキッズ®ショートテニス教室)  
公益財団法人日本ソフトテニス連盟 (マナーキッズ®ショートテニス教室)

#### 協力

小笠原流礼法 鈴木 万亀子 総師範  
公益社団法人日本テニス事業協会 (マナーキッズ®ショートテニス教室)  
公益社団法人日本プロテニス協会 (マナーキッズ®ショートテニス教室)  
NPO法人日本シニアテニス連盟 (マナーキッズ®ショートテニス教室)  
日本女子テニス連盟 (マナーキッズ®ショートテニス教室)

#### 特別協賛



#### 協賛



#### 賛助



「この事業は財団法人ヨネックススポーツ振興財団の助成を受けて実施しています。」 (平成26年10月1日現在)

### ♡ 体育・道徳融合授業 他 申込先、お問合せは



公益社団法人  
マナーキッズ® プロジェクト

〒166-0002 東京都杉並区高円寺北3-22-3 デルコホームズ4階  
TEL: 03-3339-6535 FAX: 03-6426-1580  
E-mail: office365@mannerkids.or.jp  
URL: http://www.mannerkids.or.jp/

マナーキッズ 検索  
裏面へ

マナーキッズ®ショートテニス教室を媒介とした体育・道徳融合授業のフォローを下記のマナーキッズ®体幹遊び及び「マナーキッズ®」調べにより行って下さい。

# ♡ マナーキッズ® 体幹遊び

(小学校対象 幼稚園・保育園は小学校に準じる)

**「正しい姿勢」を身に付けさせるために、体幹を鍛える!**

引用: 東京都教職員研修センター  
「子供の体幹を鍛える～正しい姿勢のもたらす教育的効果の検証～」

**I**

起立  
礼着席

授業の始めと終わりの挨拶を通して体幹を鍛える。



**ロ**

学校生活 (体育や保健体育の時間や休み時間等) において身体活動量を増やして体幹を鍛える。

ケンケン相撲など



**ハ**

タオルを使った運動など

朝の会等での運動を通して体幹を鍛える。



## ♡ 「マナーキッズ®」調べ 再度、世界の人々から尊敬される日本人を目指して

監修

千葉大学名誉教授 明石 要一 小笠原流礼法総師範 鈴木 万亀子

体育・道徳融合授業で学んだ正しいお辞儀・挨拶の家庭・学校でのフォローとして、幼児期、小学校期に身につけたい、言葉、正しいお辞儀・挨拶、歩き方・姿勢、生活、社会規範を明確にした、本人・保護者・教師が一体となって取り組める「マナーキッズ®」調べをご活用ください。

携帯に便利な  
パスポートサイズの  
**手引き**



本人・保護者・教師を結ぶ  
**帳票(A3サイズ)**



## ♡ 「規律正しい児童は学力も大きく向上する」-「マナーキッズ」を「市民科授業」に取り入れて- 品川区立浜川小学校 校長 矢田 雅久

学力向上の手立てとして、学習規律、生活規律の徹底。朝、昼の15分間の帯の時間や、パワーアップタイム(補修学習の時間)、習熟度学習の工夫等さまざまな事柄に取り組んでいる。全校朝会や児童集会はもちろん、授業の最初と最後の挨拶でも、言葉を言ってから頭を下げて挨拶するという、マナーキッズ®で学んだ礼法を様々な場面で実践し定着を図っている。その結果、CRT(学力定着度調査)では、平成21年度と平成22年度のものを比較すると、21年度に実施していない1年生を除いた全学年で大きく向上している。規律の定着と学力向上について、中学年以上の児童を対象にして実施したアンケート調査の結果でも、学習規律や生活規律が身についている児童、または、意識して実施しようとしている児童は、身につけていない児童、意識していない児童より、この一年間で大きく学力が向上していることが分かった。

## ♡ メディア掲載



NHK「暮らしの中のニュース解説」



読売新聞



日本経済新聞

「マナーキッズ®」「e-マナーキッズ®」「マナーコミュニティ®」「ヘルス&マナーコミュニティ®」「キャラクターの図形」「図形(ハート)」は、公益社団法人マナーキッズ®プロジェクトの商標登録です。

## 体育道徳融合授業の開催事例 (2時限=90分)



姿勢を正しく、相手の目を見ながら元気よく大きな声で自己紹介



小笠原流礼法の鈴木万亀子総師範により正しいお辞儀を練習



「よろしくお願いします」「ありがとうございます」と、繰り返し挨拶



マナーキッズ教室が終わると全員で後片付けと掃除



修了証書授与では、しっかり相手の目を見て「ありがとうございます」



教室の最後に、指導者全員に目を見て、お礼の握手